

令和6年第2回宝塚市議会（定例会）一般質問一覧表

令和6年6月13日（木）～ 6月18日（火）

（場所：宝塚市議事堂）

発言順位	発 言 者	質問方式	発言時間	予 定 日 時	
1	末 永 やよい	一問一答式	60分	6／13 (木) 6人	9：30～10：30
2	持 田 ち え	一問一答式	45分		10：30～11：15
3	川 口 じゅん	一問一答式	60分		12：45～13：45
4	村 松 あんな	一問一答式	60分		13：45～14：45
5	北 野 聡 子	一問一答式	50分		15：00～15：50
6	桑 原 健三郎	一問一答式	60分		15：50～16：50
7	泉 友 紀	一問一答式	60分	6／14 (金) 6人	9：30～10：30
8	藤 岡 和 枝	一問一答式	60分		10：30～11：30
9	坂 本 篤 史	一問一答式	60分		12：45～13：45
10	お だ たか子	一問一答式	60分		13：45～14：45
11	寺 本 早 苗	一問一答式	60分		15：00～16：00
12	中 野 正	一問一答式	50分		16：00～16：50
13	池 田 光 隆	一問一答式	60分	6／17 (月) 6人	9：30～10：30
14	伊 庭 聡	一問一答式	60分		10：30～11：30
15	中山 ゆうすけ	一問一答式	60分		12：45～13：45
16	三 宅 浩 二	一問一答式	60分		13：45～14：45
17	浅 谷 亜 紀	一問一答式	60分		15：00～16：00
18	みとみ 智恵子	一問一答式	60分		16：00～17：00
19	大 島 千都世	一問一答式	60分	6／18 (火) 5人	9：30～10：30
20	大 川 裕 之	一問一答式	60分		10：30～11：30
21	田 中 こ う	一問一答式	60分		12：45～13：45
22	大 島 淡紅子	一問一答式	60分		13：45～14：45
23	北 山 照 昭	一問一答式	80分		15：00～16：20

※各質問の予定日時につきましては、議事の進行状況により前後することがあります。

(注) 表中、議員名下の () は質問形式

順位	議員名	件名
1	末永 やよい (一問一答式)	1 宝塚市における防災への取組について (1) 宝塚市の防災に対する考え方、全体方針について ア 市民が期待する「災害に強いまち」とはどのように考えるか (2) 「公助」として ア 現在完了している備蓄食糧や生活用品の概要と、不足していると考えられる課題は何か イ 学校現場における災害時の備蓄食糧の準備について (3) 「共助」として ア 地区防災計画が作成されていない10地区について、今後どう取り組むのか イ 地区防災計画が機能するための課題と市の役割について (4) 「自助」について ア 各家庭での災害の備えの状況と向上させるための啓発活動の計画は 2 「子育て世代に選ばれるまちづくり」の施策と進捗状況について (1) 共働き世帯の「小1の壁」について ア 現状の小学校開門時間と今後の取組について イ 夏休み期間中の待機児童解消に向けての今後の取組について (2) 子育て世代に選ばれるための施策の実行状況 ア 医療費無償化2.5億円の持続可能な予算確保について 3 令和6年度行財政行動計画の目標効果額と見直し基準(案)について (1) 目標効果額の設定内容について ア 令和7年度の目標効果額の目安10億円の妥当性と実現可能性について イ 今までの財政見直しにおける事業取組額の結果検証について (2) 「見直し基準」の運用方法について ア 「見直し基準」を当てはめて見直しが想定される具体的な事業について イ 価値創造型の行財政経営とは具体的にどのような経営手法への転換をしようとしているのか、また、過去の手法の問題点について
2	持田 ちえ (一問一答式)	1 子どもの生きる力が育つまち (1) 令和6年度における取組 ア 生きる力とは イ 目指す子ども像は ウ 具体的な内容は 2 学校教育について (1) 働き方改革

		ア 目的は イ 教育課程編成とは ウ その影響は エ 子どものための教育
3	川口 じゅん (一問一答式)	1 熱中症対策について (1) 市としての対策 ア クールシェアスポットの取組は (2) 教育現場での対策 ア 登下校時の重過ぎる荷物について（置き勉・タブレット充電保管庫の活用は） イ 冷水機の導入について 2 人と動物が幸せに共生できる社会に向けて (1) 飼い主のいない猫（野良猫）対策について ア 市の取組は イ 実績と効果は ウ 公共施設（公民館）での動物譲渡会の実施について (2) 最後までペットと共に暮らすことについて ア 「高齢者のペット問題」について認識と見解は イ 今までに相談はあったのか 3 宝塚市が誇る学校給食について (1) 学校給食における食育 ア 取組は イ 食育の観点からの昼食時間について (2) 本市の給食の魅力の発信・広報について
4	村松 あんな (一問一答式)	1 子育て世帯に寄り添った保育所に (1) 延長保育の日額制導入について ア 延長保育を利用している児童の1か月当たりの平均利用日数は イ 延長保育の日額制導入について保護者ニーズは把握しているか ウ 導入によるメリット、デメリットは何か (2) キャッシュレス決済の検討は ア 国の補助金を活用し、保育現場におけるキャッシュレス決済を導入していく考えは 2 令和5年12月定例会後のPTAの事務の適正化に向けた取組について (1) 入退会の事務 ア 今春、PTA入会の意思確認は全ての小・中学校で書面にて行えているか イ 市内全体では何校で学校からPTAに対してオプトアウト方式によ

		る個人情報の提供がなされているか ウ 学校がオプトアウト方式でPTAに個人情報を提供している根拠は (2) 業務委託契約の締結状況 ア 市内の小・中学校とPTAとの間での業務委託契約締結の進捗状況は イ 業務委託契約に必要な個人情報提供の同意について、どのように取得しているか (3) 個人情報の適切な取扱い ア 学校からPTAへ同意なく個人情報が漏えいしないためにどのような対策を講じたか イ PTAによる個人情報の管理に関する課題は (4) PTA未加入者に対する差別的取扱い ア PTA主催の制服リサイクルに未加入者が参加できない事案が発生していることについて、教育委員会としての受け止めは イ PTA加入者と未加入者に対して取扱いに差をつけることについて、合理的か差別的かをどのような基準で判断しているか (5) PTAから学校への物品の寄附についての基準 ア 本来学校で用意すべきもの、PTAからの寄贈を受け入れるものの線引きを明確に定めておくべきと考えるが教育委員会の考えは (6) 仕組みや活動の見える化 ア 諸課題を整理し、PTAの仕組みや活動が見える化することについての教育委員会の見解は 3 大阪・関西万博に向けた県との連携 (1) ひょうごフィールドパビリオンの展開 ア 県民モニター事業の第1期募集が終わったが、市内の団体申込状況は イ この事業についての本市の広報は (2) 公民連携による万博子ども招待プロジェクト ア 各学校に対して行われる意向調査について、児童生徒の意向はどのように反映されるか イ 学校現場に対して市としてどのようなサポートを行うか
5	北野 聡子 (一問一答式)	1 特殊詐欺から住民を守るための対策強化について (1) 本市で発生した特殊詐欺被害の現状をどう把握しているのか (2) 新たな手法も含めた特殊詐欺被害の現状と、対策強化は進んでいるのか (3) 自動録音機能がついた電話機購入補助金の交付が決まったが、どのようにその効果を広報し、購入を促していくのか 2 大阪・関西万博への校外学習について (1) 大阪・関西万博への校外学習について、宝塚市はどう対応するのか (2) 保護者や市民からの交通アクセスについての不安の声は届いているのか (3) 会場の人口島「夢洲」で、地中のメタンガス爆発事故が起きた。今後も爆発事故が起こる危険性をはらんでいるのではないかと。安全の保証はでき

		るのか (4) 学校行事として実施するならば、子どもたちの安全を守るために現地の下見が必要不可欠であるが、下見はできるのか 3 ウェルビーイングを高める学校づくり (1) 市内中学校の生徒会が「いじめ撲滅」を掲げて行動してきたが、その後、それぞれの「いじめをなくす学校・学級づくり」への児童生徒の参画は進んでいるか (2) 「カリキュラム・オーバーロード」によって子どもたちに過大な負担がかかっている状態は全国で認識されている。その解消策は進んでいるのか (3) 子どもたちの豊かな学校生活や学びを保障するためにも、教員の未配置問題の解決が急がれる。必要な財源措置や人材確保策は進んでいるのか
6	桑原 健三郎 (一問一答式)	1 宝塚の“突き抜けた”価値と魅力の創造 (1) 地方創生の観点における宝塚市の“突き抜けた”価値と魅力とは ア 宝塚市の目指す地方創生の姿とは イ 宝塚市の価値と魅力を生み出す土台は何か ウ 子どもたちへのアプローチについて エ 他自治体の先行事例研究について 2 市民満足度の高いまちづくりを行うための地域自治について (1) 人口減少時代における地域自治の必要性について ア 地域自治とは何か イ 市の認識とこれまでの取組について (2) 地域自治を担う組織について ア 本市の現状は イ 本市が目指す地域自治の姿とは
7	泉 友紀 (一問一答式)	1 私立保育所助成金について (1) 保育士宿舎借上げ支援事業について (2) 職員基準配置事業の単価の考え方 (3) 本年度の空き人数 2 市営住宅 (1) 今後の建て替えの予定と市営住宅の在り方 (2) 心理的瑕疵物件への対応
8	藤岡 和枝 (一問一答式)	1 2050年カーボンニュートラル実現のために (1) ゼロカーボンシティの表明を行った本市の「第2次宝塚市地球温暖化対策実行計画」に掲げている温室効果ガス排出量の削減目標の達成に向けての進捗状況は (2) 廃食油を回収し、「持続可能な航空燃料」(S A F)として活用する取組

		に対する本市の状況と今後の方向性は 2 さらに進む少子化時代における学校教育の在り方について (1) これからの時代を見据えた学校の在り方について ア さらに進む少子化を見据えた学校の在り方について イ 小中一貫教育（義務教育学校）の必要性について ウ 学校と地域との関わりについて (2) 就学前教育の在り方について ア 2026年度（令和8年度）からの計画期間である宝塚市教育振興基本計画（後期計画）に併せて策定する（仮称）就学前教育振興基本計画の進捗状況について イ 教職員の資質向上について ウ 一人一人に応じた教育の充実について (3) 不登校支援について（2023年12月議会後の進捗状況） ア 保護者支援について イ フリースクール等民間施設のガイドライン策定について ウ メタバース（仮想空間）を活用した不登校支援について
9	坂本 篤史 (一問一答式)	1 保育所について (1) 保育所の現状について ア 待機児童の状況は イ 保育士の配置状況は ウ 利用者の月額負担の考え方は エ こども誰でも通園制度に向けての取組状況は 2 災害への備えについて (1) 多様化する災害時の対応について ア 令和6年能登半島地震における応援職員の派遣状況、フィードバックは イ 避難所について ウ 個別避難計画について エ 災害時の福祉用具について 3 誰もがいつまでも住み続けたいまちについて (1) 誰一人取り残さないまちの実現について ア 認知症対策について イ 公民館での健康相談 ウ ケアマネジャーの充足状況は
10	おだ たか子 (一問一答式)	1 魅力発信 市制70周年記念事業 「出張！なんでも鑑定団 in 宝塚」について (1) 広報等で告知、啓発されたが、決定した詳細は

		ア 公開収録日時、場所 イ 応募内容と応募方法、締切り 2 公共交通 施政方針で発表された路線バスのA I オンデマンド交通実証実験について (1) 「新たな技術を活用した実証実験を行う」と発表されたA I オンデマンド交通とはどのようなものか ア 現段階での全体のスケジュール、実証実験の期間 イ 予定乗車金額と告知、啓発の方法 3 ライフライン 水道事業の人員確保について (1) 次に出される適正化計画の対象期間は (2) 施設統合でダウンサイジングを図られるが人員体制は守られるか 4 産業振興 企業版ふるさと納税について (1) いよいよ今年度末までとなった企業版ふるさと納税の獲得目標と現段階での実績は ア 総務省届出済の7億円枠に対して現実績 イ 今後の獲得目標と戦略
1 1	寺本 早苗 (一問一答式)	1 香害・化学物質過敏症に苦しむ人々を守る (1) 香害・化学物質過敏症患者への合理的配慮について ア 香料対策の必要な患者に対して診療・看護・介護が拒否されないために市のすべきことは イ 災害時の香害・化学物質過敏症患者のための避難所の確保を ウ 全ての公共施設における香害対策は万全か（職員、利用者） エ 民間事業者への啓発を行うことについて (2) 子どもたちの育ちと学びの環境を保障するために ア 学校園・保育所における香害対策の徹底を イ 学校園の保健調査票に化学物質過敏症等の項目を追加したことにより見えたこと ウ 研究機関による学術調査への協力について 2 地域から気候危機を止める (1) 第2次宝塚市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の取組状況について (2) 第2次宝塚エネルギー2050ビジョンの取組状況について (3) 昨夏の地球沸騰化、冬のC O P 2 8開催で市民の関心が高まる今、「気候市民会議」を設置する考えは 3 電動キックボードによる事故を防ぐ (1) 特定小型原動機付自転車（電動キックボード）による事故の発生状況につ

		いて (2) 道路交通法の改正で「利用しやすくなった」電動キックボードの安全利用と啓発について (3) ヘルメット購入者への県補助、保険加入の促進について
1 2	中野 正 (一問一答式)	1 空き家の放置防止について (1) 宝塚市での現状 ア 宝塚市での空き家の軒数（マンションを除いた軒数） イ そのうち老朽化のひどい空き家の軒数 ウ 隣近所の苦情件数と内容 エ 撤去できない理由など (2) 昨年の改正空家対策特別措置法の施行について ア 今までとどう変わるのか (3) 他市の事例で撤去費用の補助や撤去後の固定資産税の減免をしているところもあるが本市の考えは 2 DX推進ビジョンについて (1) なぜDXを推進するのか ア 宝塚市におけるDX（デジタルトランスフォーメーション）とは、また目指す姿と具体的な取組は イ DX推進ビジョンのアクション⑨BPRの取組の徹底とは ウ つながりをもっと生み出す市役所にとあり、市民、民間事業者、市民活動団体等、自治会、まちづくり協議会等とあるが、議会との関係でのDXはどう考えるか (2) 「こどもまんなか応援サポーター」宣言をしている宝塚市としてのDXの活用について ア GIGAスクール構想の取組で、学校現場で子ども一人一台端末を支給しているが、これを活用して具体的に「こどもまんなか応援サポーター」としての取組が考えられないか (ア) 不登校児に対して活用できないか (イ) 子どもたちから直接声を聞くことはできないか（市長部局の取組として）
1 3	池田 光隆 (一問一答式)	1 住民票の写し等の交付に係る本人通知制度について (1) 本市の運用状況について ア 過去5年間の窓口請求不正件数と職員のマニュアル対応の取組状況について イ 令和6年4月初旬に発生した長尾サービスセンターでの第三者による不正請求事案の対応について ウ 本市の本人通知制度の運用見直しについて 2 公契約における公共施設工事・修繕契約について

		(1) 公契約における公共事業工事・修繕契約における市内事業者の育成・保護について ア 市内事業者育成・保護の考え方について イ 入札した市内事業者が直工していない工事・修繕契約について (2) 令和5年度の市立スポーツセンターテニスコート改修の利用団体への遅延通知について ア 利用団体への遅延通知について
14	伊庭 聡 (一問一答式)	1 新型コロナワクチン副反応について (1) 新型コロナワクチンの副反応の宝塚市内の現状は (2) 健康被害が起こった人に対しての対応について 2 10年以上前から進めている米飯給食への取組について (1) 自校炊飯方式にする際に掲げた米飯給食への取組の進捗は (2) 米飯給食になることに対して牛乳の選択制の告知はどうしているのか 3 クラブ活動の地域移行について (1) クラブ活動の地域移行についての進捗は 4 健康たからづか21について (1) 健康たからづか21の目標に掲げている、生活習慣病等の健康づくり、こころの健康づくりについて行っていることは (2) 健康推進をするための制度を廃止した代わりに行っていることは
15	中山ゆうすけ (一問一答式)	1 本市の広報戦略について (1) 本市は公式アカウントを持っている6種類のSNSをどのように使い分けているか (2) 市のキャッチフレーズやスローガンが複数存在する状況をどう捉えているか (3) 本市のキャッチフレーズやスローガンは広く社会に浸透していると考えるか (4) 本市のキャッチフレーズやスローガンは市の魅力を分かりやすく伝えるものになっているか 2 本市におけるPTAの在り方について (1) 本市において、PTA入退会の仕組みはどのようなになっているか 3 本市の小・中学校における児童生徒への評価の在り方について (1) 本市において、児童生徒への評価のつけ方（評価基準）は透明な形で外部へと公開されているか (2) その公開情報が、保護者の方や社会全般へと広く知れ渡っているか

		4 個別最適化された学びの在り方について (1) 本市は個別最適化された学びの在り方をどのようにして実現していくのか
16	三宅 浩二 (一問一答式)	1 花屋敷グラウンド周辺整備について (1) 花屋敷グラウンド周辺整備基本構想（案）について ア 平成27年から現在までの取組 イ 地域への説明会開催状況 ウ 地域からの要望 エ 今後の取組 2 障害者日常生活用具給付について (1) 物価の高騰が続いているが、日常生活用具の販売価格の調査はされているか (2) 物価高騰により販売価格と給付基準額に乖離のある用具については見直しが必要ではないか 3 「大規模災害に備える携帯トイレ等の備蓄」の推進について (1) 本市の携帯トイレ備蓄状況は (2) 市民・事業者への積極的な周知が必要ではないか
17	浅谷 亜紀 (一問一答式)	1 第6次総合計画における「地域ごとのまちづくり計画」の着実な執行について (1) 総合計画の重要性と、その第6次計画に基本計画と並列で「地域ごとのまちづくり計画」を初めて位置づけた意図、及び地域と共に着実に執行する責任をどう捉えるか (2) 宝塚市公共施設等総合管理計画策定後につくられた上位計画である当計画には地域施設等設置に関する事項が明記されているが、その整合性をどう捉えるか (3) 令和3年度より始まった当計画において「具体的な取り組みは令和7年度までの5年間」と記されているが、市の取組工程はどのように描かれ、執行管理は適切になされているのか (4) 市が財政危機に直面する中、地域施設等設置に関する予算は、その工程の中で計画的に確保される体制にあるのか (5) 築いてきた地域との信頼関係を維持し、今後もまちづくりにおける重要なパートナーであり続けるためには、当計画に誠実な態度で向き合い着実に執行することが最も重要であると考えているが、市の考えは 2 子どもたちの豊かな未来に向けた学校でのICT活用について (1) 子どもたちの豊かな未来に向け、GIGAスクール構想を推進する意義をどう捉えるか (2) 全国学力状況調査において、授業での使用頻度他市に比べて少なく、

		令和４年度決算特別委員会の教育長答弁で「中間目標あるいはロードマップがきちんと示せていなかった」とされる「GIGAスクール推進計画」及びその執行管理体制をどのように総括するか (3) 新たに令和６年度より始まった「GIGAスクール推進計画」は、執行管理体制含めどこをどのように改善したのか (4) 教員間のICT習熟度の違いを誰がどのように見極め、一人一人の教員に届くきめ細かい支援体制はどのように確保するのか
18	みとみ智恵子 (一問一答式)	1 誰もが生き生きと暮らせるまち、宝塚 (1) 訪問介護について ア 市内事業者の充足状況 イ 介護崩壊を引き起こさないために (2) 市営住宅について ア エアコン設置の補助金を イ セキュリティー対策を ウ 高齢化にどう対処していくのか エ 指定管理者との関わり (3) 大阪・関西万博について ア ひょうごフィールドパビリオン SDGs 体験型地域プログラムの経済効果は イ 万博メイン会場の危険性 ウ 安全ではない公民連携による万博子ども招待プロジェクト (4) ライドシェアについて ア ライドシェアの問題点 イ ライドシェア導入をどう考えるか
19	大島 千都世 (一問一答式)	1 私立保育所について (1) 保育運営について ア 保育士確保について (2) 加配保育士の状況について ア ４月時点の保育士確保状況と施設の負担の把握 2 中学校部活動の地域移行の進捗状況について (1) 地域移行への本市の方針は (2) 外部指導員、教員への地域移行の理解と協力体制は (3) 県からの予算の状況 3 市制７０周年のスポーツイベントについて (1) 宝塚ハーフマラソンと大運動会の進捗状況は (2) 記念大会の特別な計画は (3) 宝塚歌劇団や間寛平氏の出演はあるのか

		4 市立スポーツセンター改修工事について (1) 野球場、多目的グラウンドの土の入替後のメンテナンス状況は (2) 屋外施設道路改修、駐車場道路改修工事の内容は
2 0	大川 裕之 (一問一答式)	1 宝塚市行財政経営方針について (1) 3つの基盤整備について総括を (2) 今後、どのように取り組んでいくのか 2 仁川駅南側踏切周辺の狹隘箇所について (1) 本狹隘箇所について、市の認識は (2) 市民からの要望を受けて、解消に向け、どのように取り組んできたのか
2 1	田中 こう (一問一答式)	1 市民の「いのちとくらし」を守るために (1) 生活保護制度の改善すべき課題は ア 桐生市の人権侵害、違法、不適切運用は、なぜ起こったと考えるか イ 金銭管理における現状と課題は ウ 生活困窮者自立支援における弁護士の配置を エ 「生活保護のしおり」の見直しを (2) バス路線と運転士不足をどう考えるか ア 本市における交通政策の理念は イ 運転士不足をより深刻にする2024年問題をどう捉えるか ウ エリア一括協定運行事業の活用は エ クロスセクター効果の分析は (3) スポーツ施設整備について ア 花屋敷グラウンドの整備計画は イ 障碍のある人たちが安心して利用できる屋内プール整備を ウ スポーツセンタートレーニング室の障碍者割引を
2 2	大島 淡紅子 (一問一答式)	1 社会生活を送るためにある障壁を取り除くための市の役割は (1) 事業者による障がいのある人への“合理的配慮提供の義務化”について ア 4月に施行された「改正障害者差別解消法」の周知への取組は イ 共に解決策を検討する「建設的対話」が重要だが、どのようにしていくつもりか ウ 「不当な差別的取扱い」が生じた場合の相談手順は (2) 相談支援専門員等専門職員不足の解消は 2 子どもの権利サポート委員会の活用を (1) 活動状況は ア 委員会・事務局の体制 イ 調査から状況改善までの流れ ウ 相談件数の推移 エ 周知・啓発の方法

		オ 他組織等との連携 カ 近隣他市との比較 (2) 人権部門でなく子ども未来部に置かれている意味は 3 公の役割について (1) 市の直営との比較、その功罪は ア 業務委託 イ 指定管理 (2) 包括連携協定、民間との人事交流のめざすものは (3) 内閣府「地方創生人材支援制度」の利用は
23	北山 照昭 (一問一答式)	1 宝塚市立図書館協議会から提出された「宝塚市立中央図書館山本南分室の拡張に係る意見書について」 (1) 宝塚市としての分室開室の経緯及び山本南分室拡張に対する認識は (2) 山本南分室拡張に係る意見書を受けて以後の取組は 2 「令和6年（2024年）3月28日 職員各位 消防長 綱紀の肅正及びハラスメントの撲滅について（通知）」について (1) 通知に至る経緯と市の対応について ア 消防全職員へのアンケート実施に至る経緯について イ 全職員アンケートの回答内容と回答に対する調査等の対応について ウ ハラスメントありの回答をされた76名の内、令和2年度までの行為については、何名で何件あったのか (2) 山崎市長の認識について 3 「財政見直し」と令和6年度事務事業見直しについて (1) 「財政見直し」（令和6年3月）作成の主な目的について (2) 令和6年度当初予算及び6月補正予算と今後の財政課題について (3) 令和6年度行財政経営行動計画の改定について ア 改定理由（根拠）と主なポイント（内容）について イ 令和6年度の見直し作業による令和7年度の取組目安額を10億円と決定し、令和8、9年度の取組目安額（7億円×2年）について (4) 山崎市長の認識について